

## 2023 年度 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 年度末学生アンケート調査結果

2023 年度の調査について、卒業学年の学生を対象に「学習環境への現時点での満足度」と、成長実感として「東雲力」の項目に関する調査を分析した。それぞれの質問項目を以下に示す。

### 学習環境への現時点での満足度

Q：現時点で、あなたは次の項目にどれくらい満足していますか？

1. 女子大学であること
2. 校風
3. キリスト教主義であること
4. 授業料の安さ
5. 通学の利便性
6. 生活の快適さ
7. 大学の知名度
8. 大学の施設・設備
9. キャンパスの雰囲気
10. 奨学金制度
11. 学びたい分野の学修
12. 幅広い教養の習得
13. 専門的な知識の習得
14. 実習
15. オンライン学習・e-learning などの Web 学習
16. 外国語教育
17. 免許・資格取得への支援・対策
18. 留学・海外研修の制度
19. 国際交流
20. クラブ・サークル活動
21. ボランティア活動
22. 授業に関連する学外実習（PBL 等）
23. 友人との関係
24. 教員
25. 職員
26. 就職への支援・対策
27. 将来に役立ちそう

## 東雲力

Q：下に書かれた能力について，入学後にどれくらい成長したと自分で思いますか？

1. 必要に応じて適切な方法を選択して，情報を収集することができる
2. 客観的に情報をとらえ分析し，問題の本質を見極めることができる
3. 自己を取り巻く環境や社会の問題に関して疑問をもち，問題の原因や本質を探究することができる
4. 他者と自己の違いを認め，自己の強みを認識することができる
5. 「やればできる」という思いで，新たな試みにもチャレンジすることができる
6. 目標達成に向けて，自分の意志や判断において自ら進んで行動することができる
7. 多様な価値観を受け入れ，相手の状況や気持ちに配慮することができる
8. 自らの意見をわかりやすく相手に伝え，目標達成にむけて人を巻き込むことができる
9. 自分や他者の役割を理解し，目標達成に向けてお互いに連携・協力して物事を進めることができる
10. 一度決めたことは，困難や障害があってもあきらめずにやり遂げることができる
11. 状況を見ながら，計画や行動を柔軟に変更することができる
12. 自分にあったストレス処理の方法を知り，対処することができる
13. ストレスやプレッシャーがかかるような状況でも，自分でその要因に働きかけ軽減することができる

学科専攻ごとの回収状況を p.3 に，質問項目に対する卒業生の回答比率を算出したものを，p.4 以後に示した。

## 回収状況

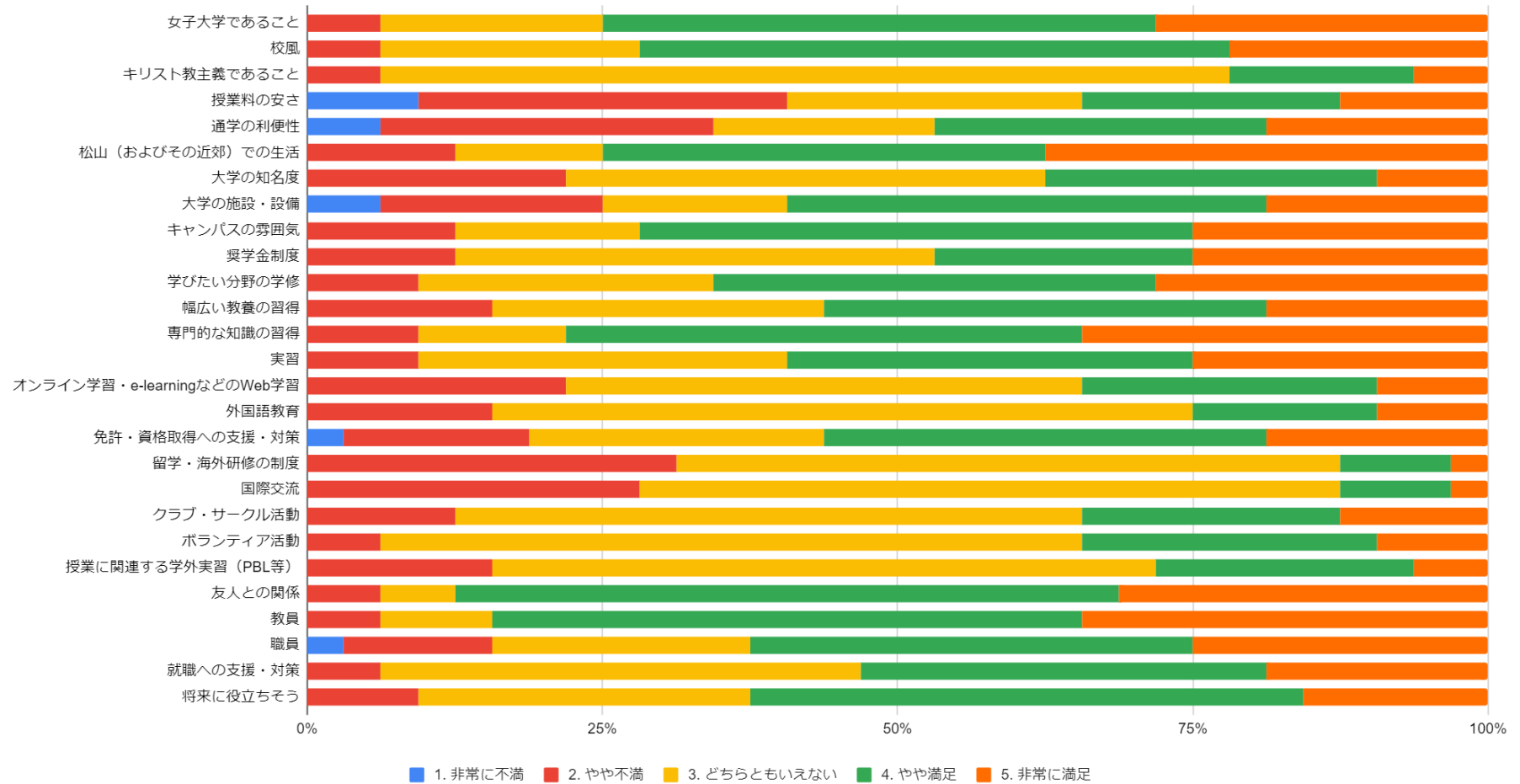
回答率		1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
女子大学	子ども専攻	77.42%	66.67%	70.91%	98.25%
	心理福祉専攻	63.64%	91.43%	79.49%	74.42%
女子大学 の合計		71.70%	78.87%	74.47%	<b>88.00%</b>
短期大学	現代ビジネス学科	97.62%	91.38%		
	食物栄養学科	91.18%	98.44%		
	保育科	97.94%	98.86%		
短期大学 の合計		95.65%	<b>96.67%</b>		

卒業学年の回答率は、女子大学 2 専攻（4 年生）が 88.00%、短期大学 3 学科（2 年生）が 96.67%だった。以下の分析では、卒業学年の回答のみを対象とした。

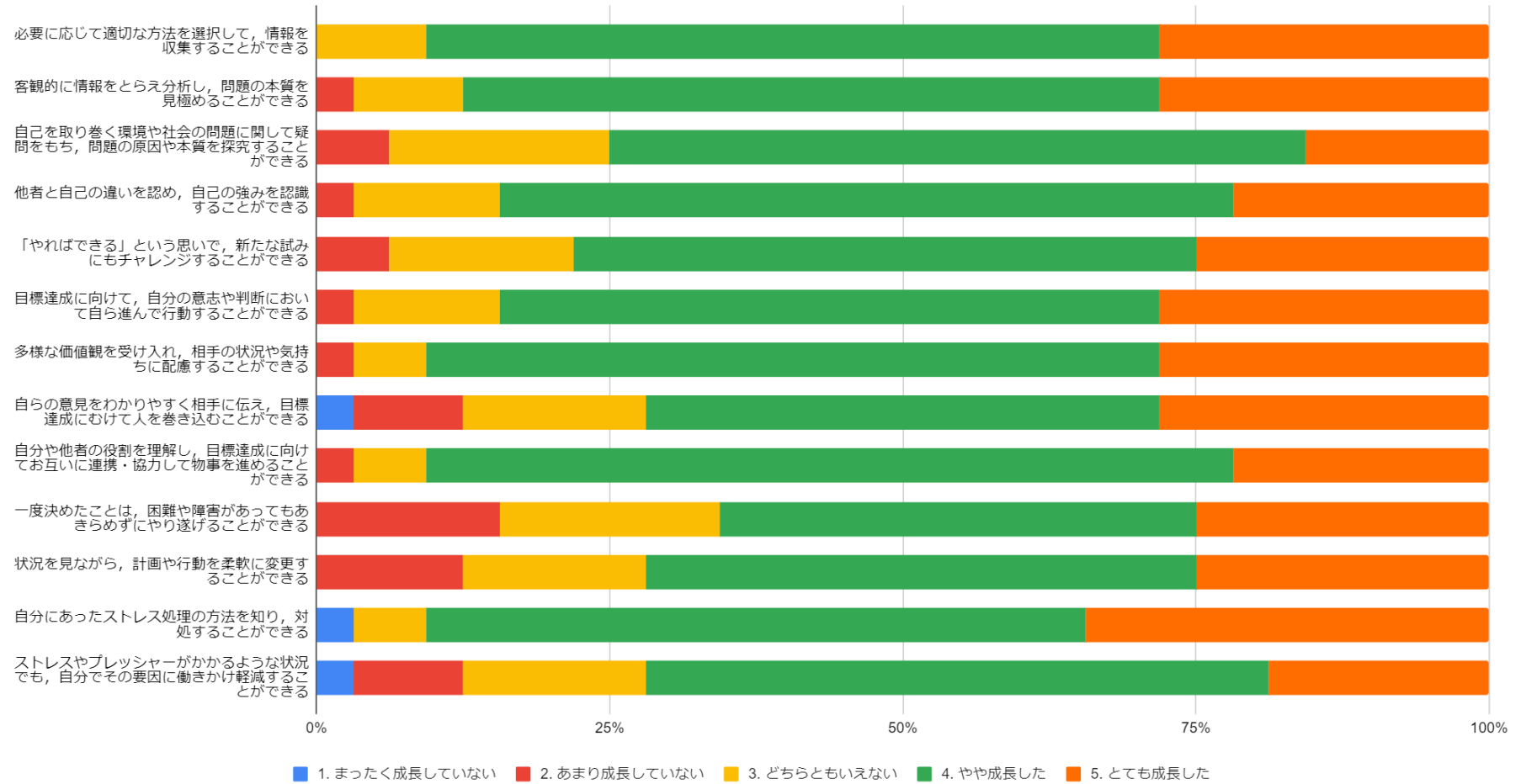
質問項目に対する回答比率（松山東雲女子大学）

女子大学 心理福祉専攻

学習環境に対する満足度/心理福祉専攻

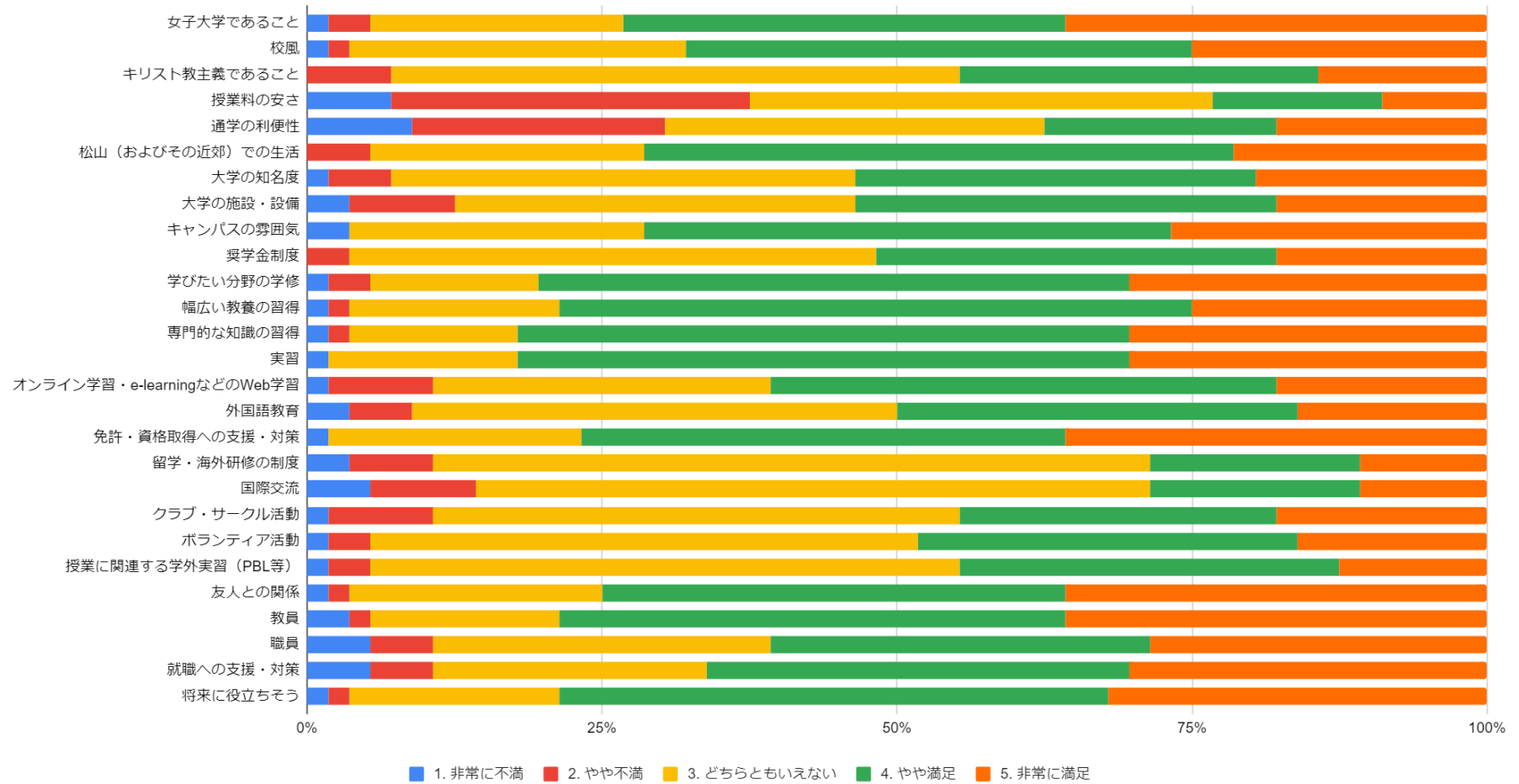


## 東雲力（成長実感）/心理福祉専攻

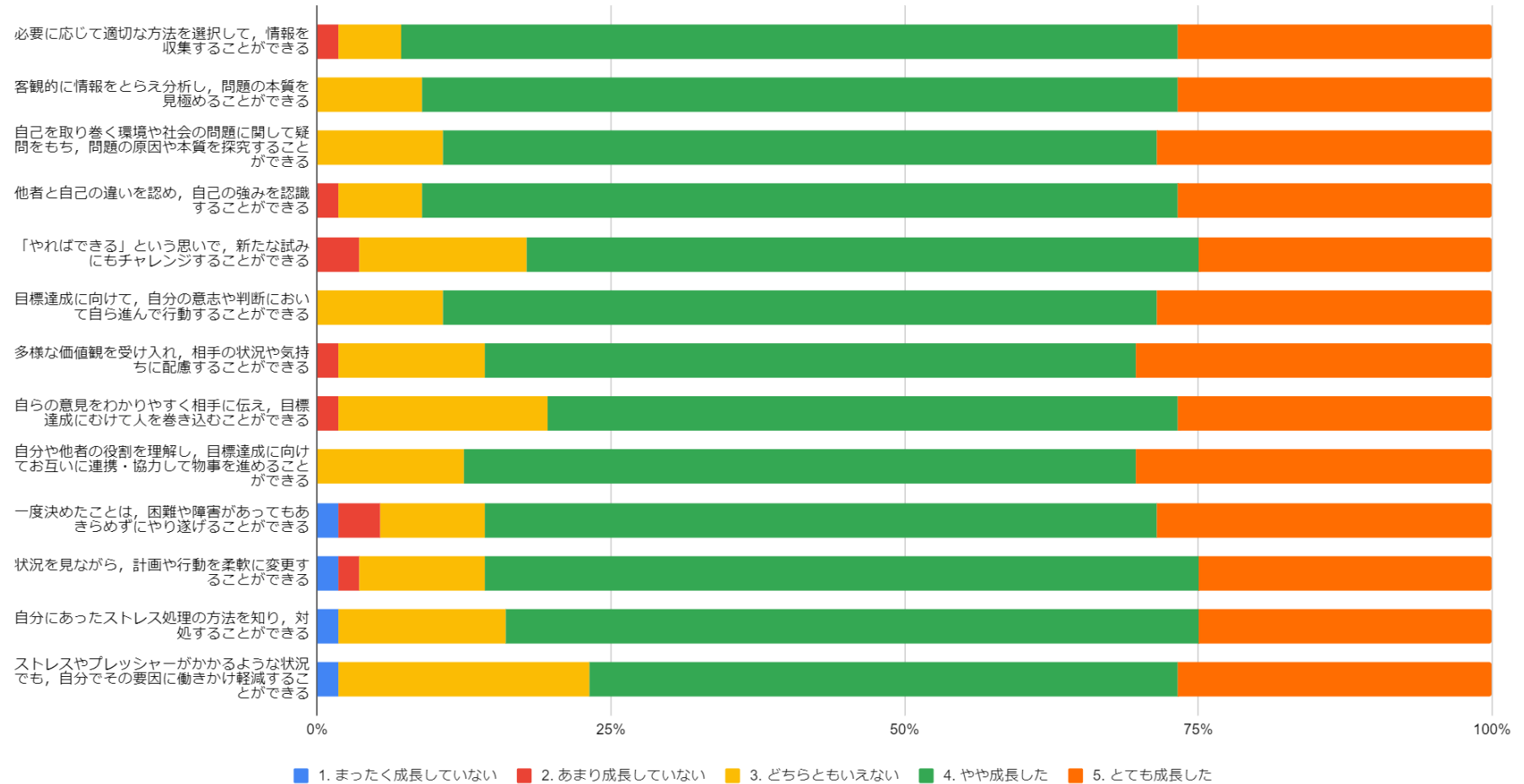


女子大学 子ども専攻

学習環境に対する満足度/子ども専攻

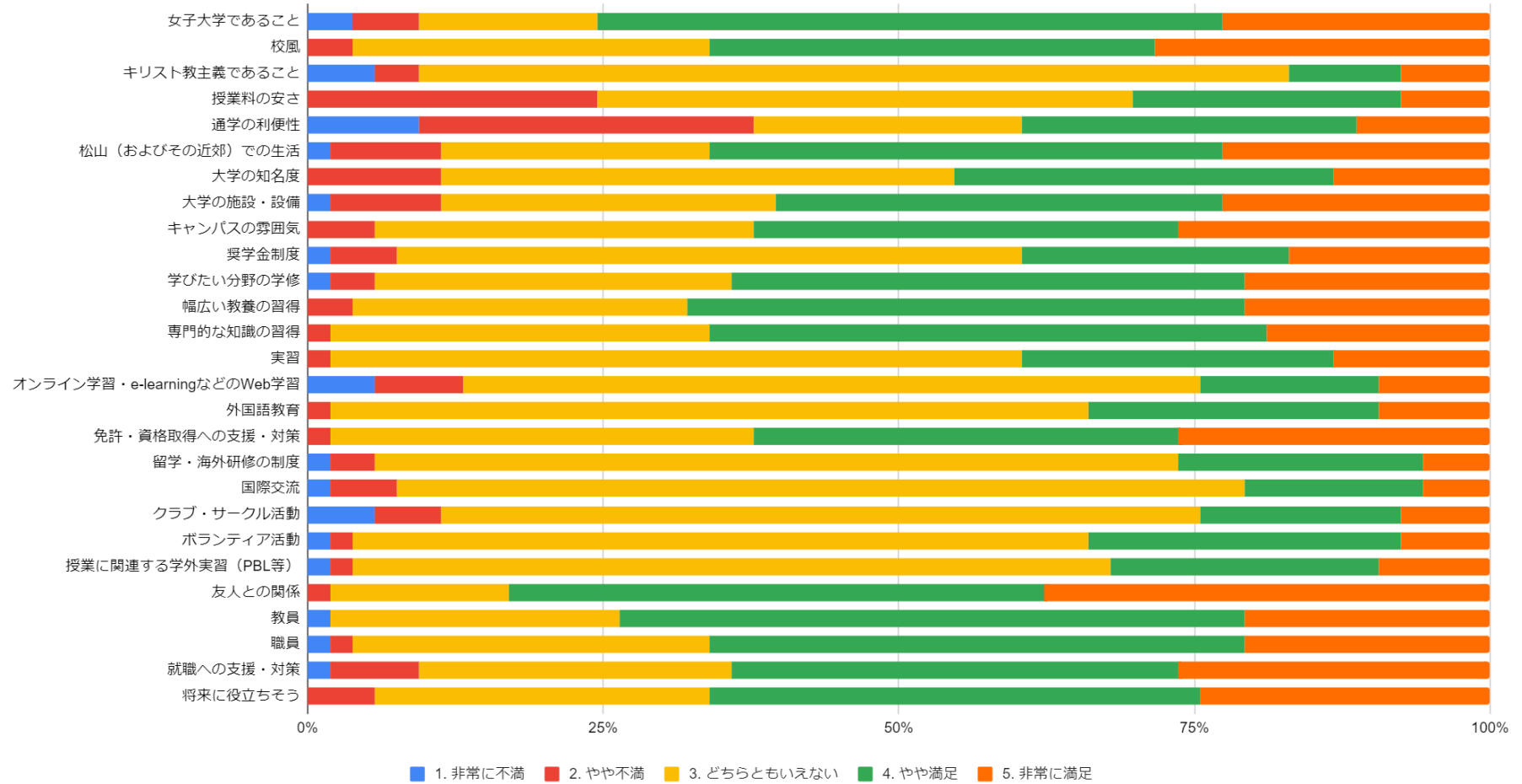


## 東雲力（成長実感）/子ども専攻



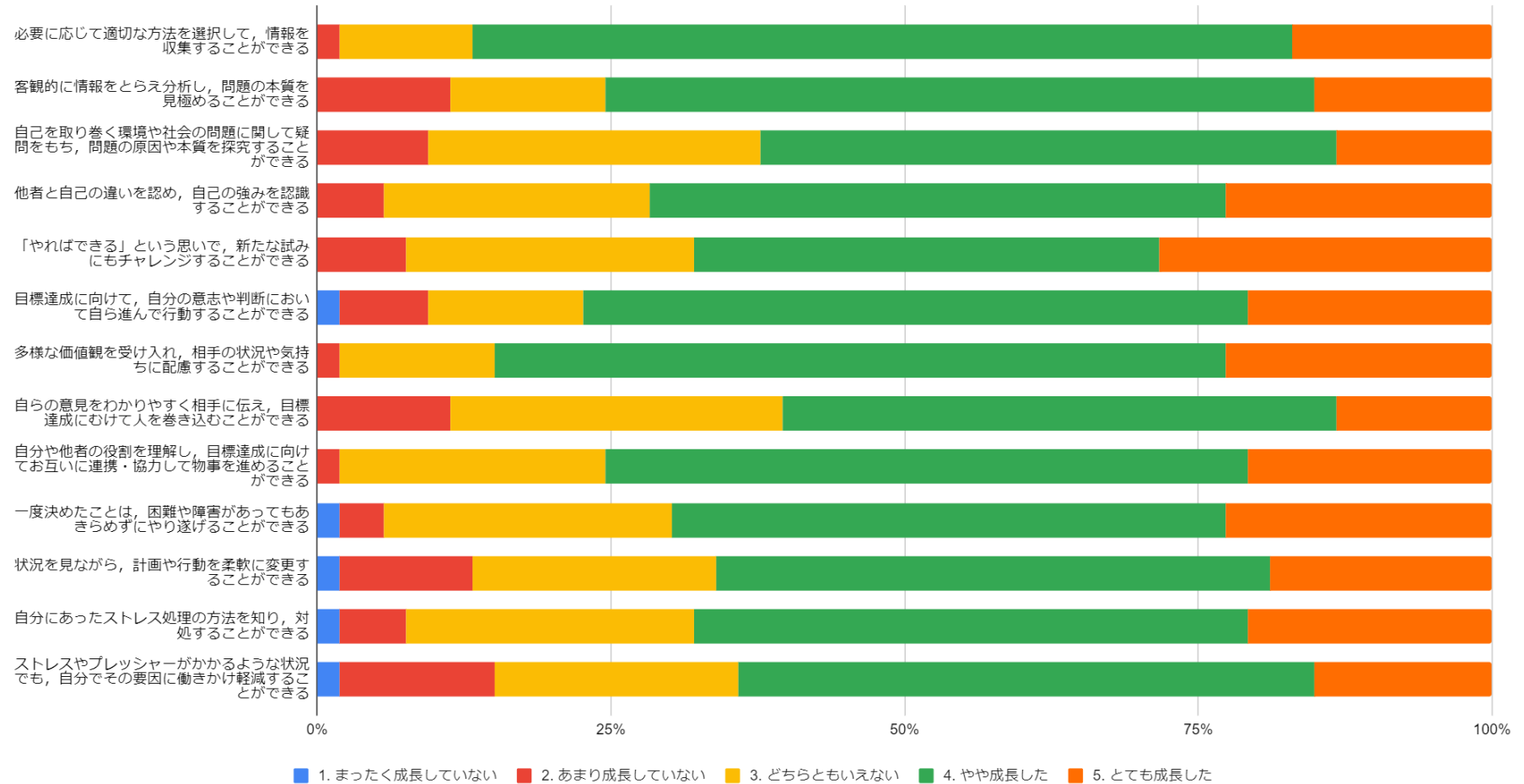
短期大学 現代ビジネス学科

学習環境に対する満足度/現代ビジネス学科



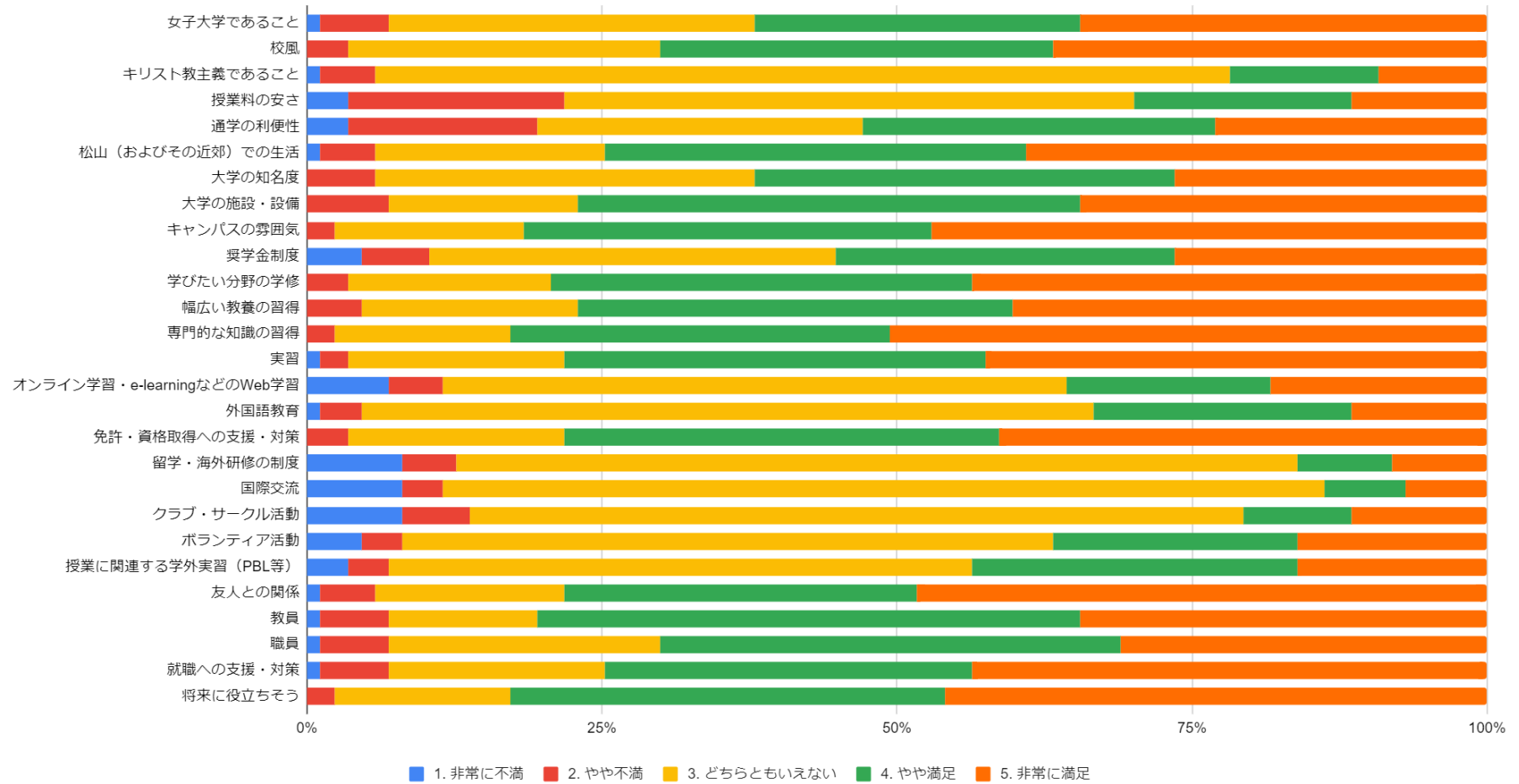


## 東雲力（成長実感）/現代ビジネス学科

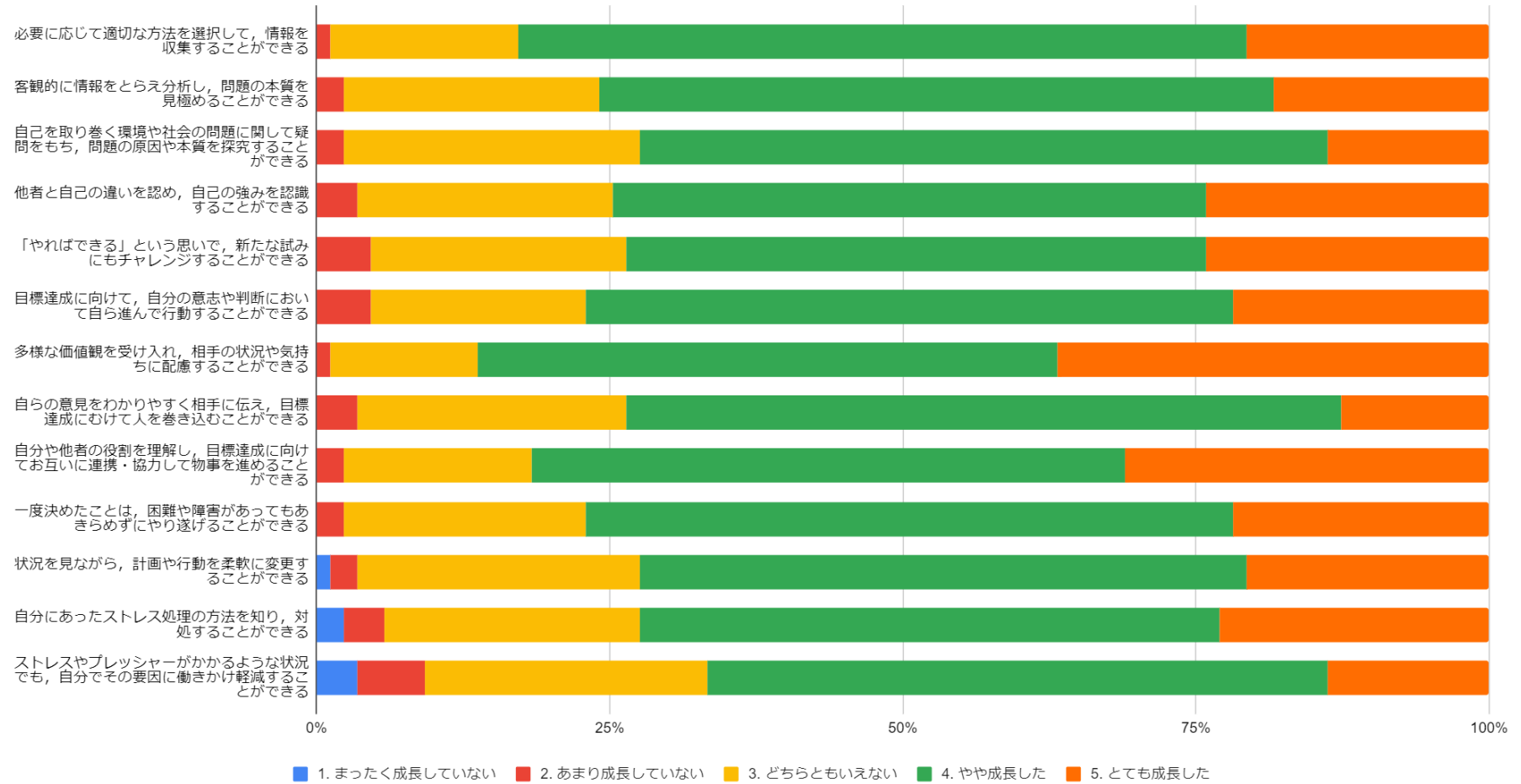


短期大学 保育科

学習環境に対する満足度/保育科

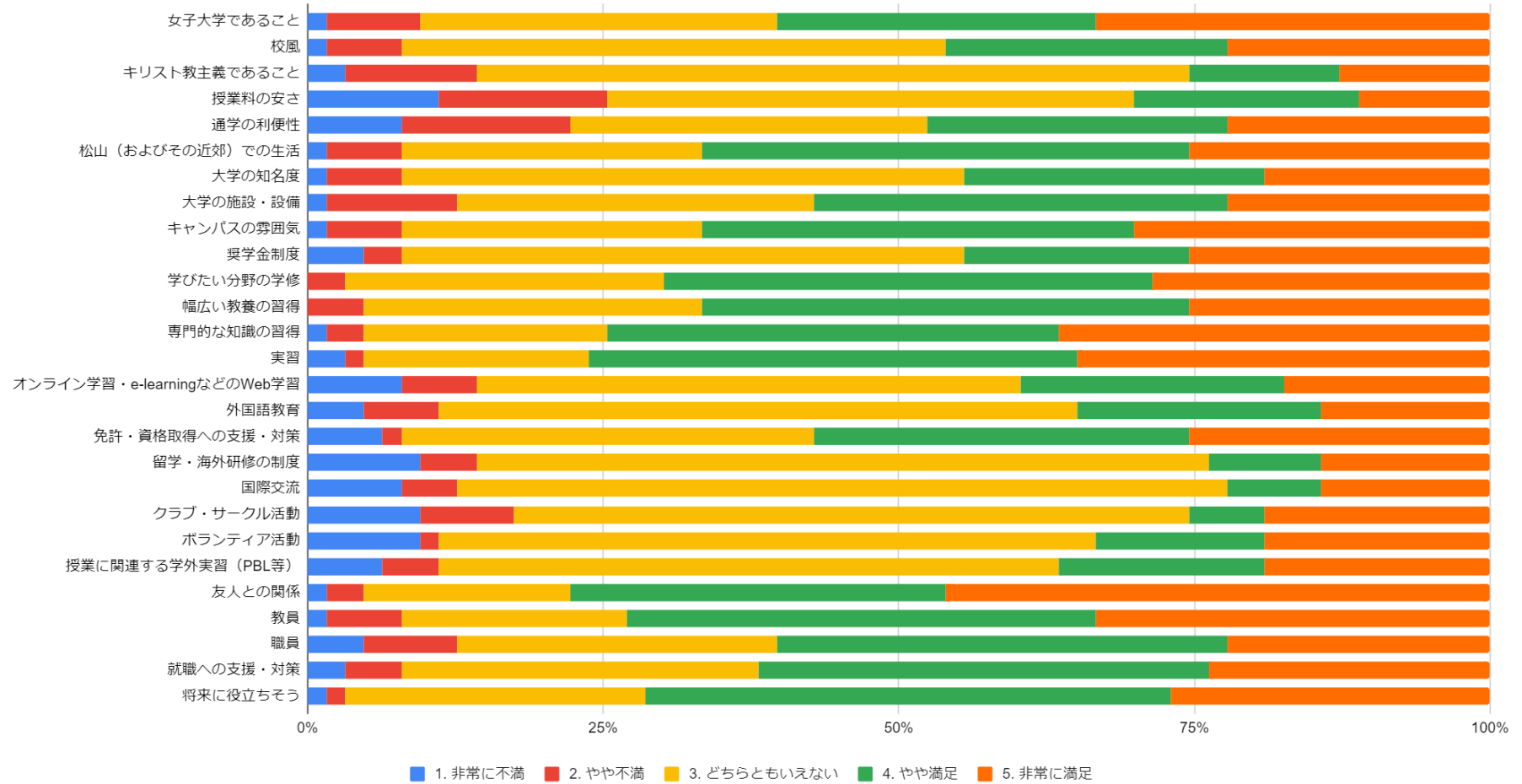


### 東雲力（成長実感）/保育科

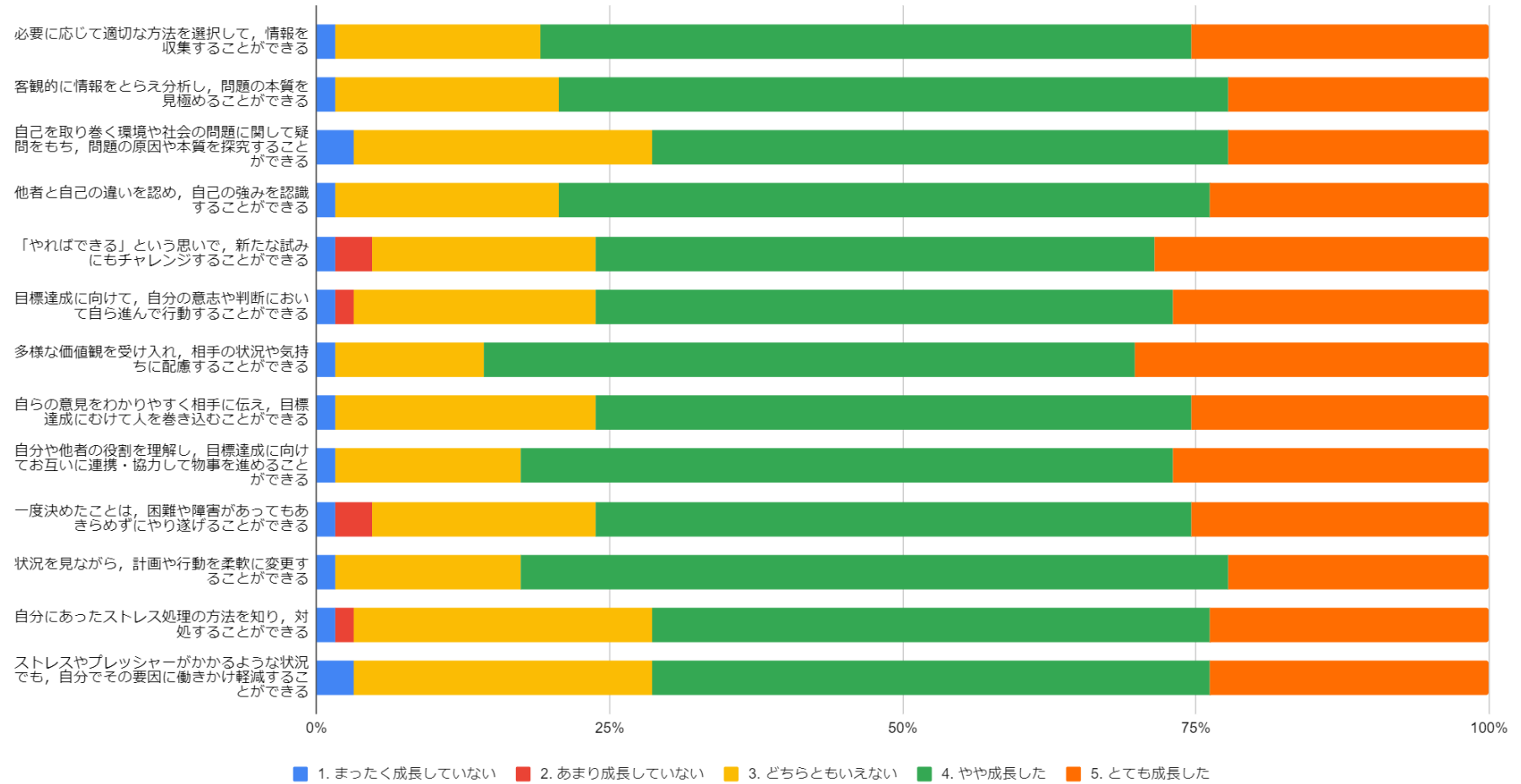


短期大学 食物栄養学科

学習環境に対する満足度/食物栄養学科



東雲力（成長実感）/食物栄養学科



以上